

2025 多様な改革

2025・9・24 重枝 一郎

私は、毎年何らかの「変化」をつくることを心掛けている。変わり続けることで、変わらないものを衰退させないためである。その際、あまり考えすぎず行動するようにしている。理由は2つある。1つは、行動を起こせば、一気にいろんなものが見えるようになると思っているからである（校長研修だより88「サーチライト」）。もう一つは、うちのメンバーなら必ず誰かが助けてくれると信じているからである。密かに考えるだけでは、リスクはゼロ。行動すれば、失敗や挫折のリスクはゼロではない。でも私たちミッションティーチャーは後者を選ぶ。経験を手に入れることを優先したい。

今号は、「2025 多様な改革」を共有する。私は、年度当初に、今年はこんなことをしてみたらどうかということを考える（校長室のホワイトボード）。ただ、学校における改革は、1学期のうちにしなければ、結局しないということも私の経験上知っている（笑）。下表で紹介する。

項目	内容
◆式典（入学式）での讃美歌	・なぜこの曲なのかを全職員理解する。生徒に語れるようにする。プリントにしてもらった。宗教主事と宗教部で卒業式も同様の準備もお願いしたい。
◆中高宗教主事選任規定の改正	・中高宗教主事を置く。今年度、院長、キリスト教センター、中高で公募し人選する。（4年もかかった）
◆グローバル教育（留学）・プロジェクト	・留学基金が底をつくことを見越して、同窓会に支援を求めた。今年度分の70万円を支援していただいた。継続支援をお願いしている。（野田幸子会長いつもありがとう）
◆創立140周年を祝う	・メイクイーンの新しいドレスをハザマ写真館様から寄贈。 ・メイクイーンの台座の装花を卒業生のフラワーコーディネーターの豊田亜弥氏が制作。 ・新聞広告キャッチコピーを卒業生竹山言葉氏が作成。「豊かに実を結ぶ未来へ」。
◆音楽科活性化	・公立中学の音楽の先生及びレッスンの先生を招いて、音楽科の説明とパイプオルガン講座を行った。音楽の先生は21名参加、とても好評だった（古賀先生ありがとう）。 ・春日中合唱コンクールの指導を音楽科の生徒が行う。 ・エリザベト音楽大学との交流（夏のミッションミュージックデイ講師招聘・大学見学等）。（教育連携協定2年目） ・Nコン3年連続参加。音楽科以外の生徒もメンバーに入れる。県大会金賞、九州大会銅賞。 ・内進生に対する音楽科広報。中3の副任に荒牧先生に入ってもらった理由でもある。 ・毎年行われている「卒業生演奏会」に、今年度から現役生も選抜して参加する。職員にたくさん見に来てもらいたい。 ・音楽科卒業生会懇親会参加（校長）。 ・NPO 法人「music Gate」との音楽を通じた交流（5年目）（教育連携協定2年目）
◆教職員研修	・他校交流（弥永小・弥永西小・日佐中）6名参加。（通常学級、特別支援学級等）※これからは随時実施（教頭まで）

	・中高授業公開を学院職員全員にも案内 ・大学の授業公開に参加予定（後期） ・中高の職員研修を学院職員に案内 ・西村 SC 研修（毎年） ・スクールロイヤー研修（生徒指導部） ・カナン寮生等対象の食育学習（生徒指導部）
◆スクールバス・プロジェクト	・外環状西方面を実現する。橋本～女学院西門。
◆授業料無償化	・すべて授業料に組み込む。保護者負担をできるだけなくす。合わせて奨学金について検討する。
◆ノーチャイムデイ	・学年主任会等で意義の確認と振りかえり、カリキュラム委員会で今後についての議論をお願いしたい。
◆ステンドグラスプロジェクト	2024 年度より、同窓会会長野田幸子氏のご尽力もあり、卒業生の小川真紀子氏が、新校舎にステンドグラスを設置するための多額のご寄付をさせていただくこととなった。完成には 3 年ほどかかると言われているが、今後数百年のレガシーになる。本年度は小川氏と本校生徒会との意見交流会を行った。また適宜、プロジェクトコアチーム（重枝、木下、川島、越智、落合、ポーリス白水氏）でミーティングを実施。
◆中央館 1F 廊下プロジェクト	壁シロ、天井クロ、照明。生徒、外部の方等に対して、さまざまな本校の特色を表現する廊下。
◆看護コース・看護大広報	・「福岡女学院で看護師になる」というリーフレットを作成。公立中に配布。女学院看護大にもつながる内容にし、女学院看護大の広報にもつなげる。
◆中学全学年 QU アンケート実施	・本年度より中学全学年実施。第一義は学年職員の同僚性の向上。
◆大学新学科設置検討（情報工学部）	・高 1，高 2 の本校生徒（主に理系生徒）と大学教職員（学長を含む）との座談会をし、新学科設立の広報のヒントを見出す会。
◆福岡 J アンクラスと福岡女学院中高サッカー部と教育連携協定	・生徒募集広報・スタッフの負担軽減・生徒の金銭面の負担軽減につなげる。 ・中はプロ下部組織クラブで育成，高は本校の部活で活動，その先はクラブ or 大学。クラブでやる生徒はこれからは女学院大も選択肢になる。
◆ウェルビーイング向上施設改善	・ラウンジ，会議室，保健室の床カーペット新調予定。 ・応接室カーテン新調予定。
◆修学（研修）旅行業者選定	担当学年が業者選定を行う。複数の旅行業者の話を聞くことは、教職員研修につながる。学校としては本校の最上位の目標につなげる。修学旅行を広報に特に使わない。担当学年のメンバーが今日的で意義のあるものにする。
◆本年度の校長出前講演【9月末現在】	舞鶴中，住吉中（2回），老司中，福岡市教育センター，高木小，百道浜小，横手中，柏原中，姪浜中，金武中ブロック（小3校），古賀中・古賀北中ブロック（小6校），早良中，音楽科卒業生会，弥永小 【計 25 校】

（2025・9月末現在）。